

各都道府県協会（連盟） 御中

公益財団法人日本卓球協会  
事業部長 金崎 正久

全国ラージボール卓球大会（平成30年度）について(お知らせ)

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より本協会の事業遂行にあたり種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、全国ラージボール卓球大会を平成30年度から「全日本ラージボール卓球選手権大会」と「全国ラージボール卓球大会」に分割開催することが理事会決定されておりますが、本年度第1回理事会で開催地・要項変更事項が追加承認されましたのでお知らせいたします。

敬具

記

1. 全日本ラージボール卓球選手権大会と全国ラージボール卓球大会共通事項

(1) 競技種目 男女シングルスと混合ダブルスの二種目とする。なお、年齢等構成は以下の通り現在の要項と変更はありません。

- ① シングルス：①男一般、②男40、③男50、④男60、⑤男65、⑥男70、⑦男75、⑧男80、⑨男85  
⑩女一般、⑪女40、⑫女50、⑬女60、⑭女65、⑮女70、⑯女75、⑰女80、⑱女85  
② 混合ダブルス：①一般、②80、③100、④120、⑤130、⑥140、⑦150、⑧160

(2) 試合方法 3・4人（組）の一次リーグを実施後、一位上がりの決勝トーナメントとする。  
各種目優勝者は1名（組）とする。

(3) 参加枠（男子①～⑨の枠数、女子⑩～⑱の枠数、混合ダブルス①～⑧の枠数）

シングルス男・女各枠		混合ダブルス枠	
都道府県名	人数	都道府県名	組数
東京,愛知	40名	東京,愛知	25組
北海道,静岡	30名	北海道,神奈川,静岡	15組
千葉,神奈川,新潟,大阪	25名	埼玉,千葉,新潟	12組
青森,山形,福島,茨城,栃木,埼玉, 富山,山口	15名	青森,宮城,秋田,山形,福島,茨城, 富山,大阪,山口,徳島	10組
岩手,宮城,秋田,広島,香川, 徳島,福岡	10名	岩手,栃木,群馬,山梨,長野,石川, 福井,三重,岐阜,滋賀,京都,兵庫, 奈良,和歌山,鳥取,島根,岡山, 広島,香川,愛媛,高知,福岡,佐賀,長崎, 熊本,大分,宮崎,鹿児島,沖縄	9組
群馬,山梨,長野,石川,福井,三重,岐阜, 滋賀,京都,兵庫,奈良,和歌山,鳥取, 島根,岡山,愛媛,高知,佐賀,長崎,熊本, 大分,宮崎,鹿児島,沖縄	9名		

※主管地は男女シングルス各20名と混合ダブルス20組増枠いたします。

※各参加枠の配分は都道府県に一任致します。

例) 東京 シングルス男子40名の枠に対し ①25名、⑤10名、⑦5名 合計40名  
シングルス女子40名の枠に対し ⑩～⑱各4名、⑰⑱各6名 合計40名  
混合ダブルス 25組の枠に対し ①4組、②～⑧各3組 合計25組

(○数字は上の競技種目の番号です。)

(4) その他共通事項等

- ① 同じ年度には、全日本ラージボール卓球選手権大会・全国ラージボール卓球大会のどちらか一大会にしか出場できない。
- ② 各都道府県の代表者選出方法は各加盟団体に一任する。
- ③ 10回出場表彰について  
ア. 全日本ラージボール卓球選手権大会は、新設大会であり平成30年度大会から新規にカウントする。  
イ. 全国ラージボール卓球大会は継続してカウントする。

2. 平成 30 年度全日本ラージボール卓球選手権大会要項変更事項(平成 28 年 12 月 13 日付け事務連絡お知らせ済み)
- (1) 開催場所 大分県  
なお、平成 31 年度以降の大会主管地は発表済のローテーション順(平成 31 年度：北信越)とする
  - (2) 開催期間 平成 30 年 6 月 20 日頃の 3 日間 (予定)
  - (3) 申込締切日 平成 30 年 4 月 20 日頃 (予定)
  - (4) 大会参加資格はつけない。(本会会員であれば出場可能)
  - (5) 推薦出場について
    - ① 平成 30 年度大会：第 30 回 (平成 29 年度) A クラス優勝者は推薦出場とする。
    - ② 平成 31 年度以降は前年大会のランキング(S=8 位、混合 D=4 位)者(組)は、推薦出場とする。
3. 第 31 回全国ラージボール卓球大会要項変更事項
- (1) 開催場所 福島県郡山市 (予定)  
なお、平成 31 年度以降の大会主管地はマスターズ・ラージボール委員会にて現在調整しております。
  - (2) 開催期間 平成 30 年 11 月第 2 週又は第 3 週の 3 日間 (予定)  
なお、平成 31 年度以降は、全日本ラージボール卓球選手権大会と同時期の、6 月開催を予定しております。
  - (3) 申込締切日 平成 30 年 9 月上中旬頃 (予定)
  - (4) 大会参加要件
    - ① 平成 30 年度大会は参加資格に制限はつけない。(本会会員であれば出場可能)
    - ② H31 年度以降は、前年度の全日本ラージボール卓球選手権大会ランキング選手(組)は出場できない。

<追記>

両大会の要項については、本年 9 月開催の第 2 回理事会で承認を得たうえで各都道府県卓球協会(連盟)に送付させて頂く予定です。

以 上